

左入あったか通信

八王子市高齢者あんしん相談センター左入 新年度のご挨拶

センター長 山本美波子

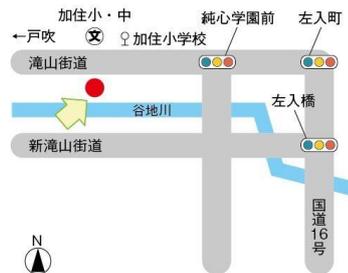
今年は例年より早く桜の便りが届き、温かな日差しのもと、春の訪れを楽しめましたね。
去る3月1日に、改めまして高齢者あんしん相談センター左入のセンター長に着任いたしました、山本美波子（やまもとみわこ）と申します。令和元年秋に高齢者あんしん相談センター石川が新設された際、同センターに異動しておりましたが、今回ふたたびご縁をいただいて加住地区に戻って参りました。

一度この地域を離れて戻って参りますと、ご家族や地域のご友人、町会のつながりや、加住地区全体としての一体感など、加住地区の高齢者の皆さまは地域の皆さまの温かなお力に支えられていると実感しています。また同時に、高齢者の皆さまご自身がそのような温かい地域をつくってこられたことにも頭が下がる思いです。移転後は加住地区の真ん中で、より皆様とともに歩むセンターでありたいと考えます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



✦ 八王子市高齢者あんしん相談センター左入は移転し・・・ **かすみ**
八王子市高齢者あんしん相談センター加住
に変わります！ 新センターでの業務開始日：令和5年5月15日(月)

所在地：〒192-0004 八王子市加住町1丁目170番地2 加住事務所1階
連絡先：☎ 042-692-3211 FAX 042-692-3467
* 電話番号、FAX番号は変わりません。



～わがまちの施設から～

三愛クリニック訪問看護ステーションご紹介

宮下町のさんあい介護医療院・三愛クリニックさんをご紹介します。
4月より新たに「三愛クリニック訪問看護ステーション」をオープンされました。



訪問看護って？

訪問看護とは住み慣れた地域やご家庭で安心して暮らしていけるよう、看護師などがご家庭を訪問して支援を必要とされている方の看護を行うサービスです。介護保険制度のほか、医療保険制度どちらでも対応できます。安心して在宅療養が続けられます。

三愛クリニック
訪問看護ステーション
2023年4月オープン

心に寄り添うケアを

サービスの流れ

- 1. 相談**
ケアマネージャーより、当施設のご依頼・ご相談をお受けいたします。
- 2. 事前面談**
担当者がご利用者宅へ事前訪問にお伺いいたします。
- 3. 指示書交付**
主治医への指示書依頼をお願いいたします。
依頼が困難の場合は当施設にて対応いたします。
- 4. ご利用開始**
訪問看護を開始いたします。

社会医療法人社団 愛有会
三愛クリニック
〒192-0005
電話：042-691-4111
FAX：042-691-2781
ホームページ：http://sanai-hachioji.jp/



地域医療発展のため新しい挑戦を続けるさんあい介護医療院・三愛クリニック。今後も地域住民の拠り所として、どうぞよろしくお願いいたします。

「高齢者あんしん相談センター左入」は、八王子市から委託を受けた、地域の高齢者の総合相談窓口であり、様々な制度やサービスを利用した総合的な支援を行っています。ご心配なことがありましたら、いつでも下記へご相談ください。 ※ 費用は無料です。

開所日時：月～土 9時～17時30分 日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)は除く
住所：〒192-0012 八王子市左入町372-4
TEL：042-692-3211 FAX：042-692-3467

3年ぶりに滝山城跡桜まつりが開催されました！

令和5年4月1日（土）滝山城、中の丸広場に伺いました。当日は天気も良く多くの来場者の方を満開の桜が迎えていました。キッチンカーの出店や、甘酒の無料サービス、野点、ポニーと遊ぼう、各町会の演芸などが行われ、来場者の皆さまは楽しそうに見学されてました。コロナウィルスによる行動制限も緩和され、地域の元気な皆さまの姿を見ることができました。



ケアマネと住民主体団体との おしゃべり交流会開催



令和5年2月20日（月）、地域でご活躍されている住民主体団体の方々をお呼びし、ケアマネジャーとの交流会を行いました。介護保険制度に基づいたケアマネジャーの役割や、地域の3団体による活動内容を説明し、相互に活動内容を知ることができました。



活動を通じてやりがいを感じた事や、困ったことを情報共有し、お互いの理解を深めています。



★地域高齢者と創価大学の学生が★ 交流会を行いました



2月～3月にかけて計3回、創価大学の岩川先生に協力していただき、大学生の皆さまと地域の高齢者の皆さまで交流会を行いました。

当センター2階で行っている民生委員さん主催のサロンの場をお借りして、2月24日（金）に学生さんが企画した脳トレ体操・ピンポン玉入れゲームなど、盛りだくさんのイベントを行いました。学生さんと地域の方と一緒に体を動かしながら交流ができる貴重な機会となりました。

3月2日（木）・23日（木）には馬場谷戸会館で活動する体操教室「希望」の皆さまとスマホ教室という形で交流を行いました。創価大学の学生さんたちが先生、希望のメンバーさんが生徒となり、スマホに関する勉強会に熱心に参加されました。一律な勉強会ではなく個別で学びたいことを話し合い「文字の打ち方」のような基本的なことから「写真の加工、ラインのテレビ電話」など、レベルの高いことまで、その人のレベルにあった学びができました。創価大学の学生さんたちの協力もあり、皆大満足のスマホ教室でした。



今回のスマホ教室は1回目と2回目の開催まで2週間の時間があったので、学んだことを復習して、もう一度教えてもらったり新しいことにチャレンジしたりすることができました。またいろんなイベントを企画・発信していきます！



知ったク情報！ 書籍紹介 「ぼけの壁-和田秀樹-」



前作『80歳の壁』がメディアなどで取り上げられていましたが、続編です。「ぼけ」の題字に「今は認知症と言うのでは？」とドキリとしますが、この本では認知症だけではなく「老人性うつ」も含めて「ぼけ」とし、その違い、対応の仕方について、医師の立場から分かりやすく述べられています。

「出来ることを奪わない」「初期のうちにはただ見守りましょう」など、日々高齢の皆さまに接する私もハッとさせる言葉が並びます。高齢期の心の動きもわかりやすく描かれています。活字も大きくとても読みやすいので、是非お手に取って読んでみてください。